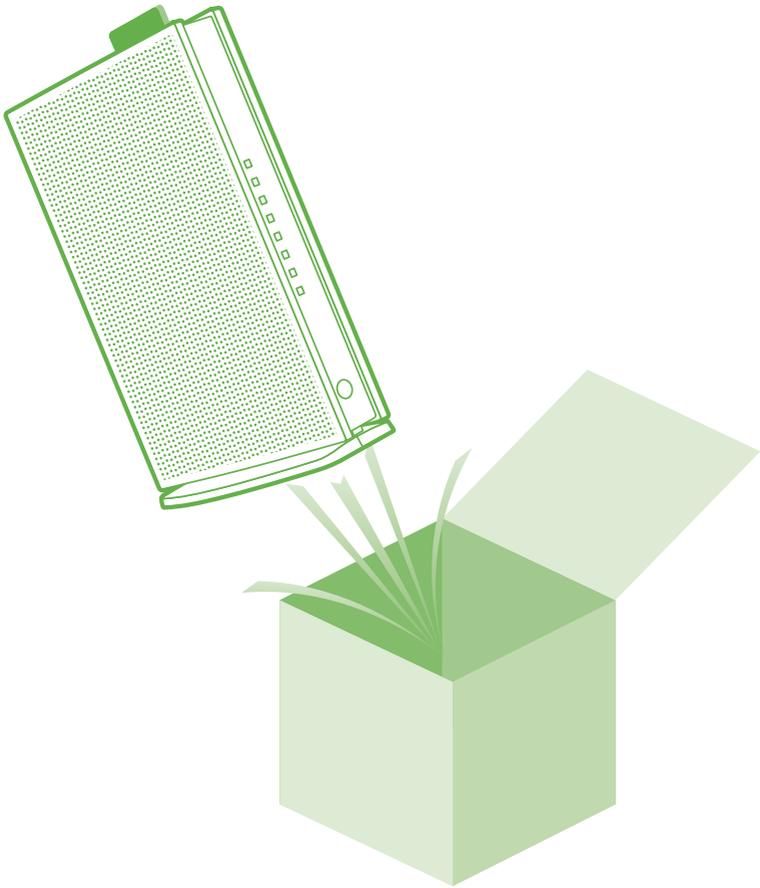


WSO-GL-010608

2006年9月1日発行

- 本冊子の一部または全部を無断複写・転載することを禁じます。
- 本冊子の製品に対する記述は情報を提供とする目的で書かれたもので、保証するものではありません。

無線 LAN セットアップガイド



●本文中の表記について

モデム

本文中に記載されている「モデム」は、以下の機器のことを指します。

- ・トリオモデム 3-G plus

モデム用
無線 LAN カード

本文中に記載されている「モデム用無線 LAN カード」は、以下の無線 LAN カードのことを指します。

- ・無線 LAN カード V.2

●本文中の記号について



してはいけないことや、注意していただきたいことを説明しています。よく読んで注意を守ってください。



関連する情報が、本冊子の他のページにあることを示しています。

- Windows は米 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- その他、記載されている製品名およびサービス名は、各社の商標または登録商標です。
- 本冊子の本文中では ®、TM マークは明記していません。
- 本冊子で紹介されている内容は 2006 年 9 月 1 日現在のものです。
- 本冊子の内容は予告なく変更されることがあります。

目次

安全のために特に注意してください	2
設定前の注意	4
PART1 すぐに無線 LAN を利用したい	9
ご利用までの流れ	10
モデムに無線 LAN カードを取り付ける	11
パソコンの設定をする.....	13
無線 LAN で接続する	14
PART2 無線 LAN をより安全に利用したい	17
ご利用までの流れ	18
モデムに無線 LAN カードを取り付ける	19
「セットアップメニュー」画面を表示する.....	20
セキュリティの設定をする	23
パソコンの設定をする	28
無線 LAN で接続する.....	29
PART3 詳細な機能の設定をする	30
SSID を変更する.....	32
無線チャンネルを変更する	35
無線 LAN 通信規格の設定を変更する	37
無線 LAN を暗号化する (WEP を利用する場合).....	39
無線 LAN を暗号化する (WPA-PSK を利用する場合)	41
無線 LAN 端末どうしの通信を制限する	44
SSID 隠蔽の設定をする.....	46
使用者を制限する (MAC アドレスフィルタリングの設定).....	47
IP アドレスを設定する.....	50
有線 LAN と無線 LAN の通信を制限する.....	52
ポート転送 (静的 IP マスカレード) を設定する.....	53
UPnP 機能を設定する	55
パスワードを変更する	57
PART4 トラブル解決 Q&A	59

安全のために特に注意してください

絵表示について——本セットアップガイドでは、無線 LAN を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。正しく使用するために、必ずお読みになり、内容をよく理解されたうえでお使いください。

使用している警告表示の意味

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
-  **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

使用している絵記号の意味

-  △記号は注意（危険、警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。
-  ⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。
-  ●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な内容が描かれています。

 警告	
 分解禁止	本製品の分解や改造を自分でしないでください。 火災や感電のおそれがあります。
 禁止	AC アダプタを傷つけたり、加工・加熱・修復しないでください。 熱器具に近付けたり、加熱しないでください。 極端に折り曲げないでください。 火災になったり、感電するおそれがあります。
 強制	本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 強制	煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
 水辺での使用禁止	風呂場などの水分・湿気の多い場所で、本製品を使用しないでください。 火災や感電のおそれがあります。
 強制	本製品を取り付け、使用する際は、必ず電話機メーカーおよびパソコンメーカーならびに周辺機器メーカーが提示する警告・注意指示に従ってください。
 強制	心臓ペースメーカーをご使用の方の近くや医療機器の周囲で本製品を使用しないでください。

⚠ 注意

 強制	電源コードがコンセントに接続されているときには、濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。
 強制	静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属（ドアノブやアルミサッシなど）に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。人体などの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失させるおそれがあります。
 強制	本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。
 強制	次の場所には設置しないでください。感電・火災の原因となったり、製品に悪影響を及ぼすことがあります。 <ul style="list-style-type: none">・強い磁界が発生するところ（故障の原因となります）・静電気が発生するところ（故障の原因となります）・震動が発生するところ（けが、故障、破損の原因となります）・直射日光が当たるところ（故障や変形の原因となります）・火気の周辺、または熱気のかもところ（故障や変形の原因となります）・漏電の危険があるところ（故障や感電の原因となります）・漏水の危険があるところ（故障や感電の原因となります）
 強制	同梱のモデム用無線 LAN カードは、パソコン・PDA など、モデム以外の機器に装着したり、利用したりしないでください。モデム以外の機器に装着したり、ご利用になったことによって生じた損害・トラブルに関しては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● ⚠ 電波に関する注意 ●

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用周波数を変更して、電波干渉を回避してください。

設定前の注意

無線 LAN サービスにご加入いただき、まことにありがとうございます。本セットアップガイドでは、無線 LAN のセットアップ手順をご紹介します。

無線 LAN 設定を始める前にご確認ください

無線 LAN の設定を行うには、

- **モデムが正常にインターネットに接続されている必要があります。**
……別途ご提供する「セットアップガイド」に掲載の接続手順を完了させ、インターネットにつながるようになってから、無線 LAN 設定を行ってください。
- **モデムとパソコンが LAN ケーブルで接続されている必要があります。**

次のものをご用意ください

■同梱物

- モデム用無線 LAN カード (1 枚)

モデム用無線 LAN カードについて

以下のカードをお届けします。

※ 製品の外観は実際と異なる場合があります。

- 無線 LAN カード V.2
白のラベルのカードです。



■お客様にご用意いただくもの

近年、各パソコンメーカーから、無線 LAN アダプタを内蔵したパソコンが多数販売されています。ご利用のパソコンが無線 LAN アダプタ内蔵のタイプであれば、別途外付けの無線 LAN アダプタをご用意いただく必要はありません。

ご利用のパソコンが無線 LAN アダプタ内蔵かどうかは、「参考：内蔵無線 LAN アダプタ確認方法」(P6) をご参照ください。

パソコンで使用する、
IEEE802.11g (規格値 54Mbps (*注)) IEEE802.11b (規格値 11Mbps) 対応した無線 LAN アダプタをご用意ください

(*注) … 表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

※無線 LAN アダプタは、電機店などで販売されています。

また「Value more! (バリューモア)」(<http://valuemore.jp/>) でもご購入いただけます。

ヒント IEEE802.11g でご利用可能なパソコン用無線 LAN アダプタ

IEEE802.11b (規格値 11Mbps (*注)) と IEEE802.11g (規格値 54Mbps (*注)) は互換性があるため、IEEE802.11b 準拠のパソコン用無線 LAN アダプタでもお使いいただけますが、その際は IEEE802.11b (規格値 11Mbps) での通信となります。IEEE802.11g のパソコン用無線 LAN アダプタをお客様ご自身でご用意いただければ、モデム側の無線 LAN カードとパソコン用無線 LAN アダプタの両方が IEEE802.11g となりますので、IEEE802.11g での通信が可能となります。

(*注) 表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

！ パソコン用無線 LAN アダプタおよびパソコンに内蔵された無線 LAN アダプタについて、詳細はお使いの無線 LAN アダプタ付属の取扱説明書などをご確認いただくか、各メーカーへお問い合わせください。

参考：内蔵無線 LAN アダプタ確認方法

ご利用のパソコンが無線 LAN アダプタ内蔵かどうかは、次の方法でご確認ください。

方法 1・パソコンの取扱説明書などで確認

まずはお使いのパソコンに付属の取扱説明書などをご確認ください。

方法 2・「ネットワーク接続」の設定で確認

- 1 「スタート」ボタンをクリックして→「接続」→「すべての接続の表示」をクリックします。

※スタートメニューの中に「接続」がない場合は、「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」をクリックします。

※スタートメニューの中に「マイネットワーク」があれば、それを右クリックして「プロパティ」を選択してもかまいません。

「ネットワーク接続」画面が表示されます。



- 2 ■ 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンが 1 つだけ表示されている場合

ご利用のパソコンは、無線 LAN アダプタ内蔵です。パソコン用無線 LAN アダプタの取り付け、設定は不要です。



■ 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンが表示されない場合

ご利用のパソコンには無線 LAN アダプタは内蔵されていません。
5 ページをご参照の上、外付けのパソコン用無線 LAN アダプタをご用意ください。



ヒント 「ワイヤレスネットワーク接続」アイコンが 2 つ以上表示されている場合
無線 LAN アダプタ内蔵のパソコンに、外付けの無線 LAN アダプタを取り付けている可能性があります。そうした場合は、外付けの無線 LAN アダプタは不要ですので、取り外してください。

準備が完了したら

準備が完了したら、お使いのネットワーク環境や、用途にあわせて無線 LAN の設定を行ってください。

PART1 すぐに無線 LAN を利用したい (P9)

セキュリティの設定を省略して、すぐに無線 LAN をお使いいただく手順について説明しています。

ただし、セキュリティの設定をしていない無線 LAN 環境は、第三者にデータを盗み見られたり、データの改ざんをされてしまうことがありますので、あとで必ずセキュリティの設定を行ってください。

PART2 無線 LAN をより安全に利用したい (P17)

基本的なセキュリティ設定をして安全に無線 LAN をお使いいただくことができます。

必要な最小限のセキュリティ「SSID」と「暗号化 (WEP キー)」の設定をして、無線 LAN を利用する手順について説明します。

PART3 詳細な機能の設定をする (P30)

より高度なセキュリティを設定したり、アクセスできるユーザを管理していただくことができます。より高度な暗号化である WPA-PSK を利用したり、特定の IP アドレスだけを無線 LAN に接続できるように制限するときの手順について説明します。

PART1 すぐに無線 LAN を利用したい

この PART では、セキュリティの設定を省略して無線 LAN をお使いいただく設定について説明します。

無線 LAN はセキュリティの設定をしなくてもご利用になることができますが、大切なファイルやデータをやり取りしたり、他の人に見られたくないファイルを共有する場合は、必ずセキュリティの設定を行ってからお使いください。

詳しくは『PART2 無線 LAN をより安全に利用したい』(P17)をご覧ください、設定を行ってください。

ご利用までの流れ	P10
モデムに無線 LAN カードを取り付ける	P11
パソコンの設定をする	P13
無線 LAN で接続する	P14

ご利用までの流れ

ここでは、セキュリティの設定などを省略して無線 LAN をお使いいただく設定の手順について説明します。

あらかじめ LAN ケーブルを利用したインターネット接続ができるようにしておく

モデムがインターネット回線に接続され、パソコンがネットワークにつながっていない場合は、無線 LAN の設定はできません。必ず、別途ご提供する「セットアップガイド」をご覧ください、インターネットのご利用に必要な設定を完了させておいてください。

1 モデムに無線 LAN カードを取り付ける (☞ P11)

お届けするモデム用無線 LAN カードを、モデムに取り付けます。

2 パソコンの無線 LAN アダプタの設定をする (☞ P13)

パソコンの無線 LAN アダプタの設定をします。
設定は、お使いの無線 LAN アダプタや OS ごとに異なります。
お使いの無線 LAN アダプタのマニュアルをご覧ください、設定してください。

3 無線 LAN で接続する (☞ P14)

モデムと無線 LAN で接続したいパソコンの無線 LAN アダプタの設定が完了すれば、無線 LAN 接続をご利用いただけます。

モデムに無線 LAN カードを取り付ける

同梱のモデム用無線 LAN カードは、パソコン・PDA などモデム以外の機器に装着したり、利用したりしないでください。モデム以外の機器に装着したり、ご利用になったことによって生じた損害・トラブルに関しては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

① 機器の電源を切る

接続する機器の電源をすべてお切りください（パソコン／モデム／電話機）。

② モデム用無線 LAN カードの取り付け

モデム用無線 LAN カードをモデム本体の差込口へ取り付けてください。

※詳しくは次ページをご覧ください。

③ モデムの電源を入れる

モデムに同梱の電源アダプタを、コンセントに接続します。

④ パソコンの電源を入れる

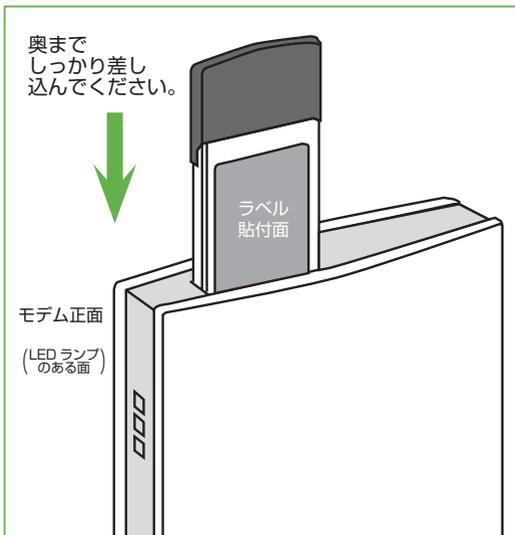
モデムの「無線 LAN」ランプと、モデム用無線 LAN カードのランプが、共に点灯状態になってから、パソコン、電話機の電源を入れてください。



ランプが点灯しない場合は、モデム用無線 LAN カードの向きが間違っていたり、奥まで差し込まれていない可能性があります。次ページをご参照のうえ、無線 LAN カードが正しく取り付けられているかご確認ください。

この状態（初期値のまま）でも無線 LAN ご使用は可能ですが、より安全にご利用いただくために必ずセキュリティの設定（P23）を行ってください。

モデム用無線 LAN カードの取り付け



モデム側の差込口 モデム本体の上側

モデム用無線 LAN カードの向き
モデム正面 (LED ランプのある側) から見てラベル貼付面が右側 / 黒い持ち手部分が上側

パソコンの設定をする

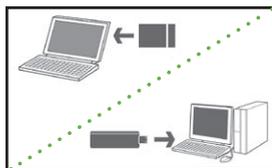
モデムの無線 LAN 設定が完了したら、次はパソコン側の設定を行います。

無線 LAN パックをご利用の際のパソコン側の設定は、パソコンにインストールされている OS やパソコンでご利用いただく無線 LAN アダプタの種類によって異なります。ご利用のパソコンや無線 LAN アダプタなどに付属の説明書に記載の方法で、設定を行ってください。

！ お使いのパソコンが無線 LAN アダプタ内蔵タイプの場合は、パソコンの設定は必要ありません。ご利用のパソコンが無線 LAN アダプタ内蔵かどうかは、「参考：内蔵無線 LAN アダプタ確認方法」（P6）をご参照ください。

① パソコンに、パソコン用の無線 LAN アダプタのドライバをインストールします。

② パソコンに無線 LAN アダプタを取り付けます。



パソコンへの取り付け方や設定方法について、詳しくはご利用のパソコン用無線 LAN アダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。

！ パソコン用無線 LAN アダプタについてのお問い合わせは、メーカーまでお願いいたします。

セキュリティの設定をしなくても無線 LAN をご利用になることができますが、大切なファイルやデータをやり取りしたり、他の人に見られたくないファイルを共有する場合は、必ずセキュリティの設定を行ってください。詳しくは『PART2 無線 LAN をより安全に利用したい』（P17）をご覧ください。

無線 LAN で接続する

モデム側／パソコン側両方の無線 LAN アダプタの設定が完了すれば、無線 LAN をご利用になれます。

無線 LAN 接続の方法は、ご利用のパソコン用無線 LAN アダプタに添付の取扱説明書をご覧ください。



無線 LAN 接続の方法についてのお問い合わせは、メーカーまでお願いします。

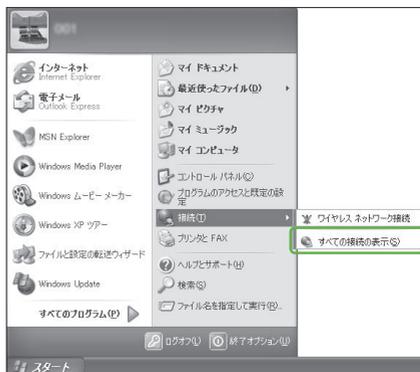
参考：無線 LAN アダプタ内蔵の Windows XP (SP2) の場合

- 1 「スタート」ボタンをクリックして「接続」→「すべての接続の表示」をクリックします。

※スタートメニューの中に「接続」がない場合は、「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット接続」→「ネットワーク接続」をクリックします。

※スタートメニューの中に「マイネットワーク」があれば、それを右クリックして「プロパティ」を選択してもかまいません。

「ネットワーク接続」画面が表示されます。



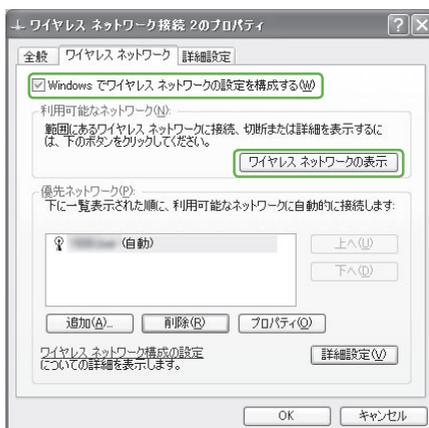
- 2 「ワイヤレス ネットワーク接続」を選択し、右クリックで表示されるメニューから「プロパティ」をクリックします。



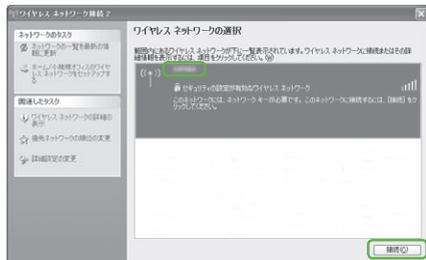
- 3 「ワイヤレス ネットワーク接続のプロパティ」画面で、「ワイヤレス ネットワーク」タブを選択します。

- 4 「Windows でワイヤレスネットワークの設定を構成する」をチェックします。「利用可能なネットワーク」欄の「ワイヤレスネットワークの表示」をクリックします。

「ワイヤレスネットワークの選択」画面が表示されます。



- 5 「BBUser」（初期値）、もしくはご自身で設定された SSID が表示されていることを確認します。SSID を選択して **[接続]** をクリックします。



- 6 ■すでに WEP（または WPA-PSK）を設定されている場合

ネットワークキーの入力を求める画面が表示されます。

ご自身ですでに設定された WEP キー（または暗号キー）を入力し、**[接続]** をクリックしてください。

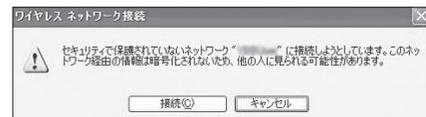
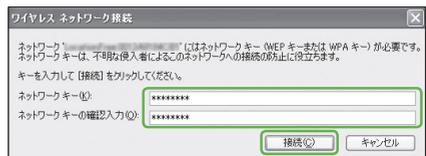
※いったん接続した後は、この画面は表示されません。

- WEP（または WPA-PSK）を未設定の場合

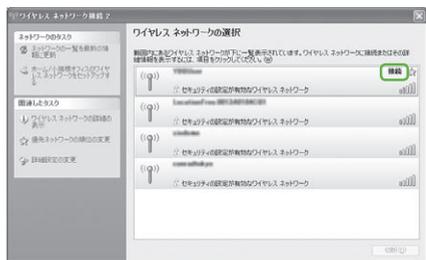
セキュリティで保護されていないことを警告するメッセージが表示されます。

内容をご確認のうえ、接続する場合には **[接続]** をクリックします。

※いったん接続した後は、この画面は表示されません。



- 7 選択した SSID の右上に「接続」と表示されたら、無線 LAN の接続は完了です。



これで Windows XP でのパソコンの設定は完了です。

PART2 無線 LAN をより安全に利用したい

この PART では、基本的なセキュリティの設定を行い、無線 LAN 通信をご利用いただく手順について説明します。

無線 LAN ネットワークに接続できるパソコンの制限や高度な暗号化、パスワードの設定など、より高度なセキュリティの設定をする場合は、『PART3 詳細な機能の設定をする』（P30）をご覧ください。

ご利用までの流れ	P18
モデムに無線 LAN カードを取り付ける	P19
「セットアップメニュー」画面を表示する	P20
セキュリティの設定をする	P23
パソコンの設定をする	P28
無線 LAN で接続する	P29

ご利用までの流れ

あらかじめ LAN ケーブルを利用したインターネット接続ができるようにしておく

モデムがインターネット回線に接続され、パソコンがネットワークにつながっていなければ、無線 LAN の設定はできません。必ず、別途ご提供する「セットアップガイド」をご覧になり、インターネットのご利用に必要な設定を完了させておいてください。

1 モデムに無線 LAN カードを取り付ける (☞P19)

お届けするモデム用無線 LAN カードを、モデムに取り付けます。

2 モデムの「セットアップメニュー」画面でセキュリティの設定をする (☞ P20)

無線 LAN 通信をより安全にご利用いただくために、セキュリティの設定をします。

セキュリティの設定をする場合は、モデムとパソコンを LAN ケーブルでつなぐ必要があります。

3 パソコンの無線 LAN アダプタの設定をする (☞ P28)

パソコンの無線 LAN アダプタの設定とセキュリティの設定をします。

設定は、お使いの無線 LAN アダプタや OS ごとに異なります。

お使いの無線 LAN アダプタのマニュアルをご覧になり、設定してください。

4 無線 LAN で接続する (☞ P29)

モデムと無線 LAN で接続したいパソコンの無線 LAN アダプタの設定が完了すれば、無線 LAN 接続をご利用いただけます。

モデムに無線 LAN カードを取り付ける

同梱のモデム用無線 LAN カードは、パソコン・PDA などモデム以外の機器に装着したり、ご利用したりしないでください。モデム以外の機器に装着したり、ご利用になったことによって生じた損害・トラブルに関しては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

① 機器の電源を切る

接続する機器の電源をすべてお切りください（パソコン／モデム／電話機）。

② モデム用無線 LAN カードの取り付け

モデム用無線 LAN カードをモデム本体のスロットへ取り付けてください。

※詳しくは「モデム用無線 LAN カードの取り付け」（☞ P12）をご覧ください。

③ モデムの電源を入れる

モデムに同梱の電源アダプタをコンセントに接続します。

④ パソコンの電源を入れる

モデムの「無線 LAN」ランプと、モデム用無線 LAN カードのランプが、共に点灯状態になってから、パソコン、電話機の電源を入れてください。



ランプが点灯しない場合は、モデム用無線 LAN カードの向きが間違っていたり、奥まで差し込まれていない可能性があります。「モデム用無線 LAN カードの取り付け」（☞ P12）をご参照のうえ、無線 LAN カードが正しく取り付けられているかご確認ください。

この状態（初期値のまま）でも無線 LAN ご使用は可能ですが、より安全にご利用いただくために必ずセキュリティの設定（☞ P23）を行ってください。

「セットアップメニュー」画面を表示する

ここでは無線 LAN を設定する画面を表示する方法、設定方法、各設定画面について説明します。



本冊子に掲載の無線 LAN の設定画面は、実際とは若干異なる場合があります。

パソコンとモデムを LAN ケーブルで接続する

無線 LAN の設定は、モデムに LAN ケーブルで接続したパソコン（有線 LAN の環境）で行います。無線 LAN 環境では設定できません。

別途ご提供する「セットアップガイド」に従い、LAN ケーブルを使った通常の接続でインターネット利用が可能な環境になってから、無線 LAN の設定を行ってください。



お持ちのパソコンとモデムの間は、直接 LAN ケーブルで接続してください（間に他の周辺機器などは接続しないでください）。

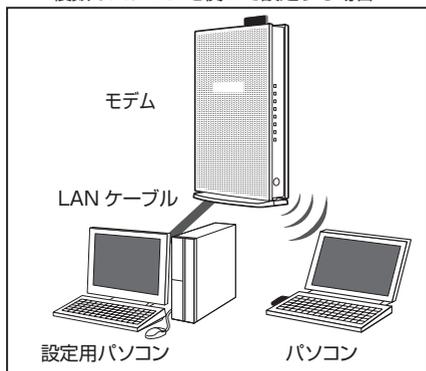
無線 LAN の設定は、モデムに LAN ケーブルで接続したパソコンから、Internet Explorer を使って行います。

無線 LAN の各種設定を行うには、モデムと LAN ケーブルで接続されたパソコンから設定を行う必要があります。

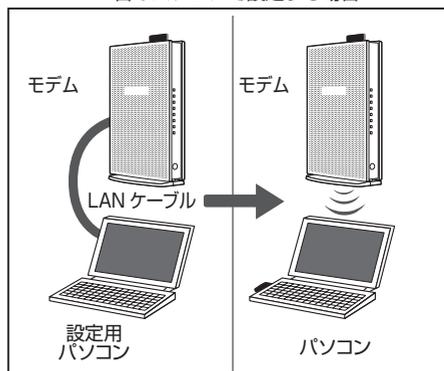
Windows のネットワーク設定で、IP アドレス、DNS サーバのアドレス、ゲートウェイアドレスを自動的に取得するように設定します。

Windows のバージョンによって設定方法が異なります。

複数のパソコンを使って設定する場合



1台のパソコンで設定する場合



※図はトリオモデムの場合

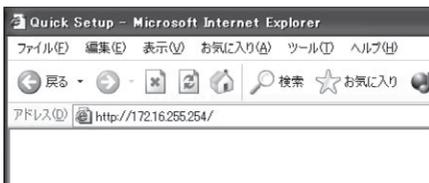
「セットアップメニュー」画面にログインする

次の手順で「セットアップメニュー」画面を表示してください。

- ① モデムの [パソコン] ポート (または [パソコン 1] ~ [パソコン 4] ポートのいずれか) に LAN ケーブルでパソコンを直接接続した状態で、Internet Explorer を起動します。

- ② Internet Explorer の [アドレス] 欄に「<http://172.16.255.254/>」と入力し、[Enter] キーを押します。

無線 LAN の設定画面を表示させるための「ユーザー名」と「パスワード」を入力する画面が表示されます。



! 「セキュリティの警告」画面が表示された場合は、[OK] をクリックしてください。

- ③ 「ユーザー名」と「パスワード」を次のように入力します。

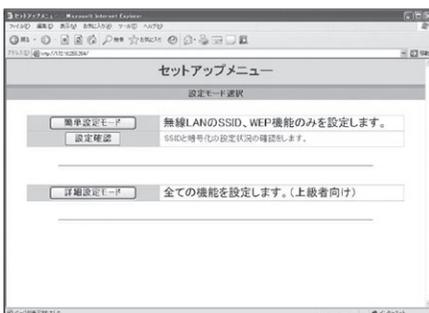
ユーザー名: user
パスワード: user

! 「user」はすべて半角小文字で入力してください。



[OK] をクリックします。

- ④ Internet Explorer に「セットアップメニュー」画面が表示されます。



セキュリティの設定をする

無線 LAN は出荷状態（初期値）でも使用できますが、より安全にご利用いただくために、**セキュリティの設定が必要です。**

特に、次の2つの設定は必ず行ってください。

- SSID の変更
- 無線 LAN で送受信するデータの暗号化（WEP など）

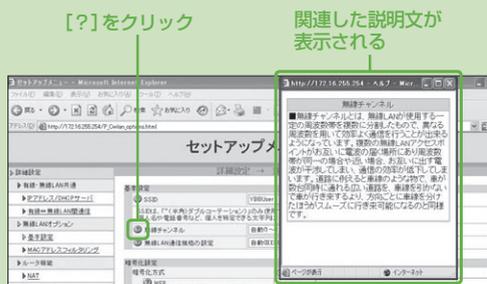


個人情報絶対に設定しないでください！

お客様が任意に設定できる SSID・WEP キーなどに、お客様のお名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。

ヒント 説明文の表示

設定手順の途中で、わからないことや用語の意味を確認したいときなどは、画面中の [?] をクリックすると、別画面で説明文が表示されます。



「セットアップメニュー」画面を表示する / セキュリティの設定をする

SSID の変更、暗号化 (WEP キー) の設定

! ご利用の機器によって、画面の表示が異なる場合があります。

- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。



! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20)をご参照ください。

- ② [簡単設定モード]をクリックします。

ここをクリック

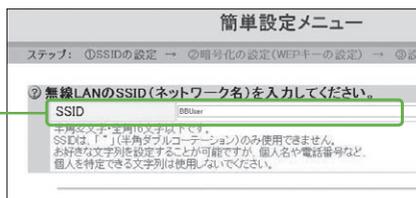


- ③ SSID の変更
「SSID」欄で、表示されている SSID の初期値を確認してください。

ここを確認

SSID の初期値は「BBUser」に設定されています。

※ 「BBU」は大文字 / 「ser」は小文字



④ 「SSID」欄に変更したいSSID（ネットワーク名）を入力してください。

※初期値「BBUser」を消して、SSIDを入力してください。

ここを入力

簡単設定メニュー

ステップ: ①SSIDの設定 → ②暗号化の設定(WEPキーの設定) → ③設定の確認

② 無線LANのSSID(ネットワーク名)を入力してください。

SSID

半角英数字・全角16文字以下です。

※初期値「BBUser」(半角カタカナ・半角数字)のみ使用できません。
お好きな文字列を設定することが可能ですが、個人名や電話番号など、個人を特定できる文字列は使用しないでください。



無線LANを安全にご利用いただくため、SSIDは必ず変更してください。

- ・お客様のお名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
- ・SSIDは最大32文字までの半角英数字で設定してください。

変更したSSIDは、必ずメモをとり保管してください。

これでSSIDの変更が完了しました。

⑤ 暗号化（WEP キー）の設定
[暗号化の種類を選択してください] から暗号化の種類をクリックして選択し、[次へ] をクリックします。

ここを選択

ここをクリック

簡単設定メニュー

ステップ: ①SSIDの設定 → ②暗号化の設定(WEPキーの設定) → ③設定の確認

② 暗号化の種類を選択してください。

暗号化: 使用しない

WEP: 64(40)bits 英数字(ASCII): 5文字

WEP: 64(40)bits 16進数: 10桁

WEP: 128(104)bits 英数字(ASCII): 13文字

WEP: 128(104)bits 16進数: 26桁

※WEPより128bitがより高度な暗号化ですが、通信速度が低下します。

よろしければ、下のボタンをクリックし、次へお進みください。

戻る 次へ

- ⑥ 「WEP キー」欄に、手順⑤で選択した暗号化 (WEP) に対応した暗号キーを設定し、「次へ」をクリックします。

ここを入力

簡単設定メニュー

ステップ: ①SSIDの設定 → ②暗号化の設定(WEPキーの設定) → ③設定の確認(保存)

③ WEPキーを英数字(ASCII)にて、5文字を半角で入力してください。

WEPキー
半角英数字文字列(ASCII)は0～9の数字と、大文字A～Zの英数字を半角してください。空白は使用できません。

！ お客様のお名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。

ヒント WEP の設定方法

【WEP：64(40)bits (16進数)】の場合

10ケタの英数字 (「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」の半角大文字)
(例 「1234567890」)

【WEP：64 (40) bits (半角英数字文字列)】の場合

5ケタの英数字 (「0」～「9」までの数字と「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字)
(例 「ABCDE」)

【WEP：128 (104) bits (16進数)】の場合

26ケタの英数字 (「0」～「9」までの数字と、「A」～「F」の半角大文字)
(例 「12345678901234567890abcdef」)

【WEP：128 (104) bits (半角英数字文字列)】の場合

13ケタの英数字 (「0」～「9」までの数字と「a」～「z」、「A」～「Z」の半角大小文字)
(例 「ABCDEFGHIJKLM」)

64bit よりも 128bit がより高度な暗号化となりますが、通信速度が低下します。また 16 進数と半角英数字は特に機能的な違いはありませんのでご利用しやすい方を選択してください。

設定した WEP キーは、必ずメモをとり保管してください。

！ 無線 LAN アダプタを取り付けたパソコン側でも (無線 LAN アダプタのユーティリティに対して) 同じ WEP キーの設定が必要です。設定方法の詳細については、お使いの無線 LAN アダプタ付属の取扱説明書などをご確認いただくか、各メーカーへお問い合わせください。

- ⑦ 「設定の保存と再起動」をクリックします。

ここをクリック

簡単設定メニュー

ステップ: ①SSIDの設定 → ②暗号化の設定(WEPキーの設定) → ③設定の確認(保存と再起動)

【重要】このページで設定した内容はパソコンの設定時に必要となりますので、下記の設定した内容一覧を必ずメモをお取りください。

設定した内容一覧

SSID	SSID
暗号化の種類	WEP 64(40)bits 英数字(ASCII) 5文字
WEPキー	12345

以上の設定にてよろしければ、下のボタンをクリックし、本機の設定の保存と再起動を行ってください。
なお、再起動中は本機をおよび本機にアクセスできませんのでご注意ください。

戻る [保存と再起動]

8 ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。



9 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



ヒント

設定内容の確認

設定した内容は、セットアップメニューで [設定確認] をクリックすると表示されます。



モデムの設定後は、パソコン側の設定 (P28) も忘れずに行ってください。

モデム側の設定は、以上で完了です。

パソコンの設定をする

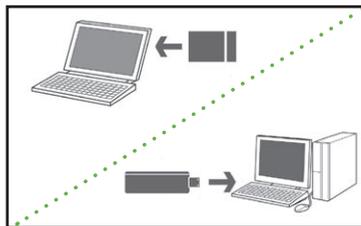
モデムの無線 LAN 設定が完了したら、次はパソコン側の設定を行います。

無線 LAN をご利用の際のパソコン側の設定は、パソコンにインストールされている OS やパソコンでご利用いただく無線 LAN アダプタの種類によって異なります。ご利用のパソコンや無線 LAN アダプタなどに付属の説明書に記載の方法で、設定を行ってください。

！ お使いのパソコンが無線 LAN アダプタ内蔵タイプの場合は、パソコンの設定は必要ありません。ご利用のパソコンが無線 LAN アダプタ内蔵かどうかは、「参考：内蔵無線 LAN アダプタ確認方法」（P6）をご参照ください。

① パソコンに、パソコン用の無線 LAN アダプタのドライバをインストールします。

② パソコンに無線 LAN アダプタを取り付けます。



③ モデムに設定した SSID・WEP キーと同じものを無線 LAN アダプタにも設定します。

パソコンへの取り付け方や設定方法について、詳しくはご利用のパソコン用無線 LAN アダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。

！ パソコン用無線 LAN アダプタについてのお問い合わせは、メーカーまでお願いいたします。

より高度な暗号化（WPA-PSK）を利用したり、利用者の制限などの高度なセキュリティ設定を行う場合は「PART3 詳細な機能の設定をする」（P30）をご覧ください。

無線 LAN で接続する

モデム側／パソコン側両方の無線 LAN アダプタの設定が完了すれば、無線 LAN をご利用になれます。

無線 LAN 接続の方法は、ご利用のパソコン用無線 LAN アダプタに付属の取扱説明書をご覧ください。

! 無線 LAN 接続の方法についてのお問い合わせは、メーカーまでお願いします。

PART3 詳細な機能の設定をする

このPARTでは、無線LANネットワークに接続できるパソコンの制限や高度な暗号化、パスワードの設定など、より高度なセキュリティの設定について説明します。

SSID を変更する	P32
無線チャンネルを変更する	P35
無線LAN 通信規格の設定を変更する	P37
無線LAN を暗号化する (WEP を利用する場合)	P39
無線LAN を暗号化する (WPA-PSK を利用する場合)	P41
無線LAN 端末どうしの通信を制限する	P44
SSID 隠蔽の設定をする	P46
使用者を制限する (MAC アドレスフィルタリングの設定)	P47
IP アドレスを設定する	P50
有線LAN と無線LAN の通信を制限する	P52
ポート転送 (静的 IP マスカレード) を設定する	P53
UPnP 機能を設定する	P55
パスワードを変更する	P57

各種設定を行ってください。

- SSID を変更する 32
- 無線チャンネルを変更する 35
- 無線 LAN 通信規格の設定を変更する 37
- 無線 LAN を暗号化する (WEP を利用する場合) 39
- 無線 LAN を暗号化する (WPA-PSK を利用する場合) 41
- 無線 LAN 端末どうしの通信を制限する 44
- SSID 隠蔽の設定をする 46

- 使用者を制限する (MAC アドレスフィルタリングの設定) ... 47
- IP アドレスを設定する 51
- 有線 LAN と無線 LAN の通信を制限する 52
- ポート転送 (静的 IP マスカレード) を設定する 53
- UPnP 機能を設定する 55
- パスワードを変更する 57

SSID を変更する

SSID を初期値（「BBUser」）のままご使用になると、ご自分のモデムの電波と他のお客様の電波が区別がつかない場合があります。お客様固有の SSID を設定すれば、こうした心配はなくなります。



個人情報絶対に設定しないでください！

お客様が任意に設定できる SSID・WEP キーなどに、お客様のお名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。



「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20) をご参照ください。

② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

ここをクリック

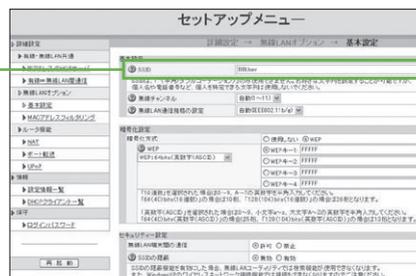


③ 表示された「SSID」欄を確認します。

ここを確認

SSID の初期値は、「BBUser」となっています。

※「BBU」は大文字 / 「ser」は小文字



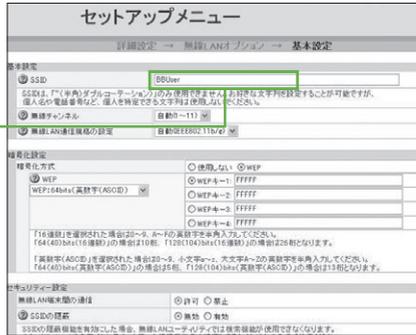
④ 「SSID」欄に変更したいSSIDを入力します。

※初期値「BBUser」を消して、SSIDを入力してください。

ここを入力

無線 LAN を安全にご利用いただくため、SSID は必ず変更してください。

- お客様の お名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。
- SSID は最大 32 文字までの半角英数字で設定してください。



設定した SSID は、必ずメモをとり保管してください。

⑤ 画面下の [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック



⑥ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている [再起動] をクリックします。

ここをクリック

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の手順 ③ からをご覧ください。



SSIDの変更【必須】

⑦ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

ここをクリック



⑧ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。



SSID の変更は、以上で完了です。

無線チャンネルを変更する

無線 LAN の電波出力チャンネルを設定できます。初期設定（自動）のまま自動的に効率の良いチャンネルを選択しますが、ノイズの影響などで通信が不安定な場合は、チャンネルを固定にすることで通信を安定させることができます。通常のご利用においては、特に変更する必要はありません。～※パソコン用無線 LAN アダプタ側での設定は不要です。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

！ 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20) をご参照ください。

② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

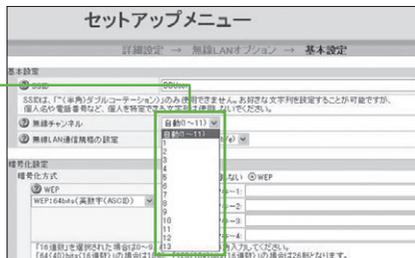
ここをクリック



③ 「無線チャンネル」欄をクリックして、チャンネルを選択します。

ここから選択

※特に問題がない限り、初期値のままご利用ください。



！ 「12」～「14」を選択した場合、お使いのパソコン側の無線 LAN アダプタによっては通信できない場合があります。「1」～「11」の数字を選択されることをお勧めします。
※お使いのパソコン側が「12」～「14」を利用可能かどうかは、無線 LAN アダプタメーカーにお問い合わせください。

- ④ 画面下の [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック

- ⑤ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている [再起動] をクリックします。

ここをクリック

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の手順③からをご覧ください。

- ⑥ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

ここをクリック

- ⑦ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

無線チャンネルの設定は、以上で完了です。

無線 LAN 通信規格の設定を変更する

IEEE802.11g 固定で設定された場合、802.11g のみが通信可能となるため、802.11g / 802.11b 混在環境でのスループットの低下が軽減できます。通常のご利用においては、特に初期値「自動 (IEEE802.11b/g)」から変更する必要はありません。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー] 画面を表示する」(P20) をご参照ください。

② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

ここをクリック

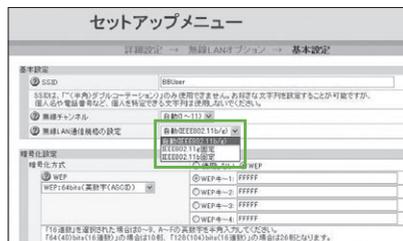


③ 「無線 LAN 通信規格の設定」欄から、どれか 1 つを選択します。

・「自動 (IEEE802.11b/g)」を選択
パソコン側の無線 LAN アダプタの通信規格が、IEEE802.11b 準拠 / IEEE802.11g 準拠のどちらの場合でも通信が可能です。
※通常はこのままをご利用いただけます。

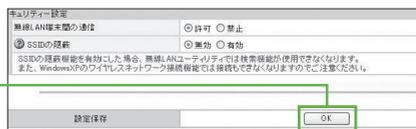
・「IEEE802.11g 固定」を選択
パソコン側の無線 LAN アダプタが IEEE802.11g 準拠の場合のみ通信が可能です。IEEE802.11b での通信を制限しますので、IEEE802.11b/g 混在時のスループットの低下を軽減できます。

・「IEEE802.11b 固定」を選択
パソコン側の無線 LAN アダプタの通信規格が、IEEE802.11b 準拠 / IEEE802.11g 準拠のどちらの場合でも通信は可能ですが、この場合は IEEE802.11b (規格値 11Mbps) での通信となります。



④ 画面下の [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック



- ⑤ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている【再起動】をクリックします。

ここをクリック

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで【再起動】をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の手順③からをご覧ください。



- ⑥ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、【OK】をクリックしてください。

ここをクリック



- ⑦ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

無線 LAN 通信規格の設定は、以上で完了です。

無線 LAN を暗号化する(WEP を利用する場合)



個人情報を絶対に設定しないでください！

お客様が任意に設定できる SSID・WEP キーなどに、お客様のお名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。

1 「セットアップメニュー」画面を表示します。



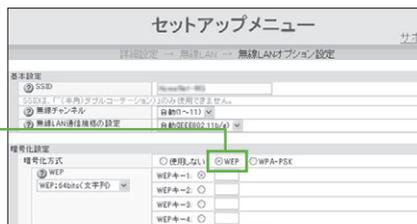
「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー」画面を表示する（P20）をご参照ください。

2 [詳細設定モード]（または[詳細設定]）をクリックします。



ここをクリック

3 「暗号化設定」欄の「暗号化方式」（または「暗号化」欄）で「WEP」を選択します。



ここをクリック

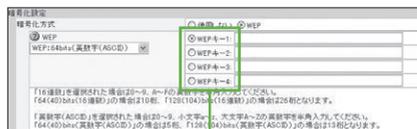
4 「WEP」欄（または「暗号強度」欄）の「▼」をクリックして、暗号化の種類を選択します。

※ 64bit よりも 128bit がより高度な暗号化となりますが、通信速度が低下します。また 16 進数と半角英数字は特に機能的な違いはありませんのでご利用しやすい方を選択してください。



ここから選択

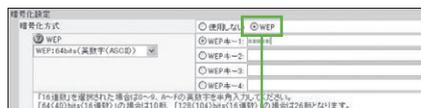
5 「WEP キー 1」～「WEP キー 4」（または「使用する暗号キー」欄）からキーを選択します。通常は「WEP キー 1」のまま使用してください。



ここから選択

⑥ 「WEP キー」欄に、選択した暗号化 (WEP キー) に対応した暗号キーを設定します。

※暗号化 (WEP キー) に対応した暗号キーの設定方法については、「WEP の設定方法」(P24) をご参照ください。



ここに入力

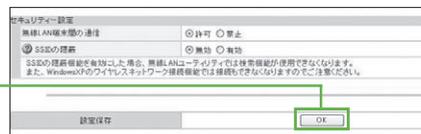
! お客様のお名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。

設定した WEP キーは、必ずメモをとり保管してください。

! 無線 LAN アダプタを取り付けたパソコン用無線 LAN アダプタ側でも同じ WEP キーの設定が必要です。

⑦ 画面下の [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック



⑧ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている [再起動] をクリックします。

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。
以降の設定方法は、それぞれの機能の手順③からをご覧ください。

⑨ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

⑩ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

WEP を利用した暗号化の設定は、以上で完了です。

無線 LAN を暗号化する (WPA-PSK を利用する場合)

! WPA-PSK を利用した暗号化の設定を行うためには、パソコン側の無線 LAN アダプタも「PSK-TKIP」または「PSK-AES」に対応している必要があります。
お使いの無線 LAN アダプタが対応しているかどうかは、無線 LAN アダプタに付属の説明書や、メーカーに問い合わせるなどの方法でご確認ください。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20)をご参照ください。

② [詳細設定モード] をクリックします。

ここをクリック



③ 「暗号化設定」欄の「暗号化方式」(または「暗号化」欄)で「WPA-PSK」を選択します。

ここをクリック



- ④ 「WPAモード」欄（または「事前共有キー」欄）をクリックして「PSK-TKIP」もしくは「PSK-AES」を選択します。

ここから選択



ヒント

■ TKIPとは

「Temporal Key Integrity Protocol」の略で、WEPを拡張した技術です。一定量のデータを転送することに暗号化キーを更新し、従来のWEPより安全な通信が可能です。

■ AESとは

「Advanced Encryption Standard」の略で、WEPに代わる暗号化技術です。WEPはもちろん、TKIPよりもさらに強固な暗号化方式です。

! ご利用のパソコン側の無線LANアダプタでも設定可能なものを選択してください。

- ⑤ 「暗号化キー」欄（または「事前共有キー」欄）に暗号キーを設定します。暗号キーには、8～63文字の半角英数字を入力してください。

ここに入力

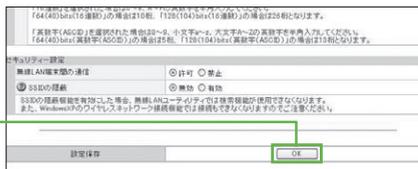


! お客様のお名前・住所・生年月日・年齢・性別・電話番号など個人を特定できる情報は、絶対に設定しないでください。

変更した暗号キーは、必ずメモをとり保管してください。

- ⑥ 画面下の [OK]（または [保存]）をクリックします。

ここをクリック



- ⑦ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている【再起動】をクリックします。

ここをクリック

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで【再起動】をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。

以降の設定方法は、それぞれの機能の手順③からをご覧ください。



- ⑧ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、【OK】をクリックしてください。

ここをクリック



- ⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

WPA-PSK を利用した暗号化の設定は、以上で完了です。

⑥ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

ここをクリック



⑦ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

無線 LAN 端末どうしの通信の制限は、以上で完了です。

無線 LAN を暗号化する (WPA・PSK を利用する場合) / 無線 LAN 端末どうしの通信を制限する

SSID 隠蔽の設定をする

SSID を周囲に発信する機能を止め、パソコン側の検索機能などで無線 LAN のアクセスポイントを検出できないようにします。初期値は「無効」に設定されています。

- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

！ 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー」画面を表示する (P20) をご参照ください。

- ② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

ここをクリック

- ③ 「SSIDの隠蔽」欄 (または「SSIDステルス」欄) で[有効]をクリックします。

ここをクリック

- ④ 画面下の [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック

- ⑤ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている[再起動]をクリックします。

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。

以降の設定方法は、それぞれの機能の手順 ③ からをご覧ください。

- ⑥ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

- ⑦ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

SSID 隠蔽の設定は、以上で完了です。

使用者を制限する(MACアドレスフィルタリングの設定)

モデムにパソコン側で使用される無線 LAN アダプタの MAC アドレスを登録して、登録されていない無線 LAN アダプタからはネットワークに接続できないように設定します。次の手順で、無線 LAN に接続する無線 LAN アダプタ（パソコンに取り付ける側）の MAC アドレスを登録してください。

! 最大 8 台まで登録できます。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「セットアップメニュー」画面を表示する（P20）をご参照ください。

② [詳細設定モード]（または [詳細設定]）をクリックします。

③ 左側に表示されたメニューから「MAC アドレスフィルタリング」（または「MAC フィルタ」）をクリックします。

ここをクリック

「MAC アドレスフィルタリング設定」画面が表示されます。



④ 「MAC アドレスフィルタリング設定一覧」の「機能の切替え」で [フィルタ有効] をクリックします。

ここをクリック



⑤ 「接続を許可する端末の MAC アドレス」欄の [参照] をクリックします。

ここをクリック

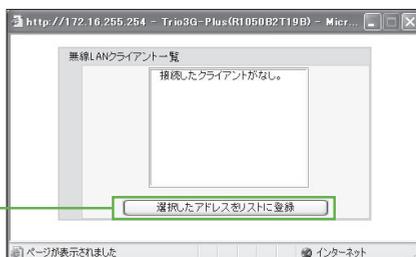
「無線 LAN クライアント一覧」画面が表示されます。



無線 LAN 端末ごとの通信を制限する
SSID 隠蔽の設定をする

- ⑥ 表示されたクライアントから接続を制限したい無線 LAN アダプタをクリックして選択して、【選択したアドレスをリストに登録】をクリックします。

ここをクリック



- ⑦ 登録した MAC アドレスが【接続を許可する端末の MAC アドレス】の一覧に追加されます。

- ⑧ 登録した MAC アドレスの【有効／無効】の【▼】をクリックして【有効】を選択します。

ここをクリック



- ⑨ MAC アドレスをすべて設定したら、【OK】をクリックします。

ここをクリック



- ⑩ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている【再起動】をクリックします。

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで【再起動】をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。

以降の設定方法は、それぞれの機能の手順③からをご覧ください。

- ⑪ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

ここをクリック



- ⑫ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

使用者の制限（MAC アドレスフィルタリング）の設定は、以上で完了です。

IP アドレスを設定する

ネットワークの設定や利用するアプリケーションによってはパソコンやネットワーク接続機器に IP アドレスを固定する必要があります。初期設定されている IP アドレスを変更したい場合は、次の手順で設定をしてください。

※この設定では、グローバル IP アドレスを固定する事はできません。

- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20)をご参照ください。

- ② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

- ③ 左側に表示されたメニューから「IP アドレス / DHCP サーバ」(または「LAN ポート設定」) をクリックします。

ここをクリック



- ④ 「本機 IP アドレス / サブネットマスク」欄 (または「LAN ポート設定」欄) に IP アドレス (192.168.3.1) とサブネットマスク (255.255.255.0) が表示されます。

※通常は初期値のままでお使いいただけます。



- ⑤ 「割当 IP アドレスの範囲」欄 (または「割当 IP アドレスの一覧設定」欄) で、IP アドレスと MAC アドレスを設定します。

IP アドレス：

無線 LAN アダプタに割り当てたい IP アドレス

MAC アドレス：

無線 LAN アダプタの MAC アドレス



設定した IP アドレスは、必ずメモをとり保管してください。

ヒント

複数のパソコンを設定する場合には、手順⑤をくり返して、割当 IP アドレスを登録します。

- ⑥ 割当 IP アドレスをすべて設定したら、画面下の [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック

No. 3	IP	192	.	168	.	0	.	1	MAC	7F	F5	21							
No. 4	IP	192	.	168	.	0	.	2	MAC	7F	F5	21							
No. 5	IP	192	.	168	.	0	.	3	MAC	7F	F5	21							
No. 6	IP	192	.	168	.	0	.	4	MAC	7F	F5	21							
No. 7	IP	192	.	168	.	0	.	5	MAC	7F	F5	21							
No. 8	IP	192	.	168	.	0	.	6	MAC	7F	F5	21							

設定保存 OK

- ⑦ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている [再起動] をクリックします。

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。
以降の設定方法は、それぞれの機能の手順 ③ からをご覧ください。

- ⑧ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

- ⑨ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

アドレス設定は以上で完了です。

ヒント

IP アドレスの設定は、無線 LAN だけでなく、有線 LAN (LAN ケーブルを使ってモデムに接続) の場合にも行えます。詳しい方法については、別途ご提供する「セットアップガイド」をご覧ください。

有線 LAN と無線 LAN の通信を制限する

1台のモデムに複数台のパソコンを有線LAN／無線LANそれぞれで接続している場合、パソコン間の通信を禁止できます。初期値は「許可」に設定されています。

- ① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

！ 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20)をご参照ください。

- ② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

- ③ 左側に表示されたメニューから「有線⇄無線LAN間通信設定」をクリックします。

ここをクリック

「有線⇄無線LAN間通信設定」画面が表示されます。



- ④ 「有線⇄無線LAN間通信」欄で [禁止] をクリックします。

ここをクリック



- ⑤ [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック



- ⑥ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている[再起動] をクリックします。

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。

以降の設定方法は、それぞれの機能の手順③からをご覧ください。

- ⑦ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

- ⑧ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

有線 LAN と無線 LAN の通信の制限は、以上で完了です。

ポート転送（静的 IP マスカレード）を設定する

ネットワーク対応ゲームなどを使用する場合に、ソフトウェアメーカーが指定する設定に変更することが可能です。設定内容につきましてはソフトウェアメーカーに確認してください。

！一部のソフトウェアは、この設定を行っても利用できない場合もあります。あらかじめご了承ください。

ヒント 静的 IP マスカレード

IP アドレスの固定が必要なソフトウェアを使用するときに設定します。セキュリティ上の問題が発生する可能性がありますので、この設定を必要とするソフトウェアを使用しないときは、必ず削除してください。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

！ 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20)をご参照ください。

② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

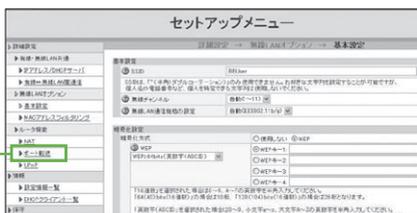
ここをクリック



③ 左側に表示されたメニューから「ポート転送」をクリックします。

ここをクリック

「ポート転送設定」画面が表示されます。



④ ソフトウェアメーカーの指定する設定内容を入力します。

● 設定内容

プロトコル：

[TCP]、[UDP] または [TCP/UDP] を選択します。

WAN 側ポート番号：

インターネットからアクセスされるポート番号を入力します。

LAN 側ポート番号 (転送先ポート番号)：

特に指定がない場合は、任意の番号を入力します。

転送先 IP アドレス：

転送したい IP アドレスを入力します。

各項目を設定後、設定した番号を [有効] にします。

ここを入力



ここをクリック

有線 LAN と無線 LAN の通信を制限する / ポート転送(静的 IP マスカレード)を設定する

UPnP 機能を設定する

※ Windows Me/XP でのみ設定可能

UPnP (Universal Plug and Play) は、パソコンや周辺機器がネットワークに簡単に接続するための規格です。通常、ルータ※に接続されたパソコンでは、インスタントメッセージャーやネットワークゲームなどが一部利用できなかつたり、複雑な設定が必要になる場合があります。しかし、UPnP を利用すれば、UPnP に対応しているソフトウェアは、特別な設定なしに使うことができます。※モデムにはルータ機能が内蔵されています。

! UPnP 対応ソフトウェアであっても、仕様によっては一部機能が利用できない場合があります。詳しくはソフトウェアメーカーへお問い合わせください。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

! 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「[セットアップメニュー]画面を表示する」(P20)をご参照ください。

② [詳細設定モード] (または [詳細設定]) をクリックします。

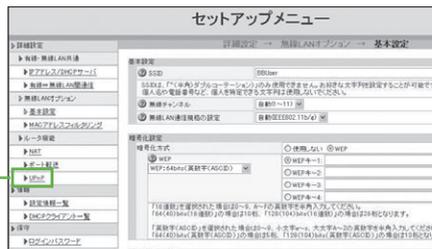
ここをクリック



③ 左側に表示されたメニューから「UPnP」をクリックします。

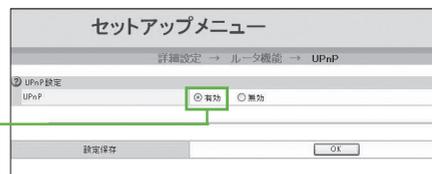
ここをクリック

「UPnP」画面が表示されます。



④ [有効] をクリックします。

ここをクリック



ポート転送(静的IPマスカレード)を設定する / UPnP機能の設定

- ⑤ [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック



- ⑥ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている [再起動] をクリックします。

ここをクリック

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の手順③からをご覧ください。



- ⑦ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

ここをクリック



- ⑧ 「セットアップメニュー」画面に戻ります。

UPnP 機能の設定は、以上で完了です。

ヒント

UPnP 機能の設定は、無線 LAN だけでなく、有線 LAN (LAN ケーブルを使ってモデムに接続) でも有効となります。

パスワードを変更する

モデムを設定する際、最初にユーザー名とパスワードの入力が必要ですが、このパスワードは変更することができます。

① 「セットアップメニュー」画面を表示します。

！ 「セットアップメニュー」画面の表示方法は、「「セットアップメニュー」画面を表示する」(P.20)をご参照ください。

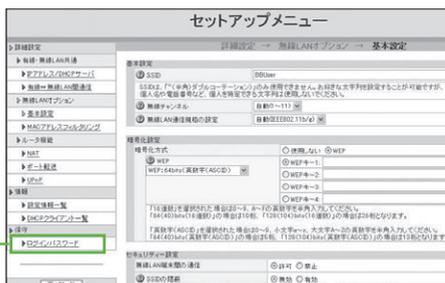
② 「詳細設定モード」(または「詳細設定」)をクリックします。

ここをクリック



③ 左側に表示されたメニューから「ログインパスワード」(または「パスワード変更」)をクリックします。

ここをクリック



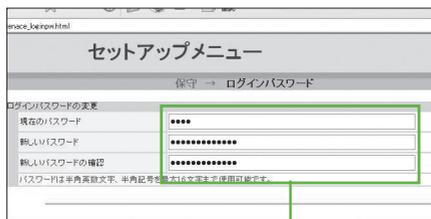
④ 新しいパスワードを設定します。

※初期値は [user]。

現在のパスワード：
現在のパスワードを入力します。

新しいパスワード：
変更したいパスワードを入力します。

新しいパスワードの確認：
確認のため、もう一度新しいパスワードを入力します。

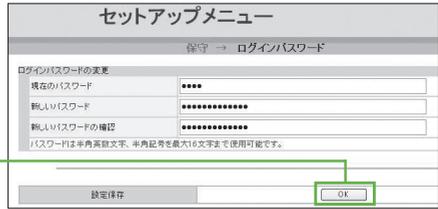


ここに入力

変更したパスワードは、必ずメモをとり保管してください。

- ⑤ 画面下の [OK] (または [保存]) をクリックします。

ここをクリック



- ⑥ 「設定内容を登録しました。」と表示されたら、左側のメニューの下に表示されている [再起動] をクリックします。

ここをクリック

※ひきつづき、「詳細設定モード」のその他の設定を行う場合は、ここで [再起動] をクリックせずに、左側のメニューから設定したい機能をクリックしてください。以降の設定方法は、それぞれの機能の手順 ③ からご覧ください。



- ⑦ ここまでの設定内容が保存され、モデムが再起動します。

※しばらくそのままお待ちください。

ヒント

再起動状態を確認する画面が表示される場合は、[OK] をクリックしてください。

ここをクリック



- ⑧ 「セッアップメニュー」画面に戻ります。

パスワードの変更は、以上で完了です。

PART4 トラブル解決 Q&A

無線 LAN をご利用中に何らかの問題が発生したら、まずその原因を調べる必要があります。ここではよくある問題を具体的にリストアップして、それぞれ原因として考えられる要素をまとめています。

Q 無線 LAN で接続している複数の Windows パソコンどうして、ファイルやフォルダの共有はできますか？

A 無線 LAN に接続しているパソコン間のファイルやフォルダの共有は可能です。ここでは、簡単に設定の流れだけをご紹介します。具体的な操作手順についてはお使いのパソコンの取扱説明書やヘルプなどをご参照ください。

■ファイル、フォルダを持っている側のパソコン

- ① 「コントロールパネル」から「ネットワーク」アイコン（Windows 98/Me の場合。Windows 2000 では「ネットワークとダイヤルアップ接続」、Windows XP では「ネットワークとインターネット接続」）を開き、「Microsoft ネットワーク共有サービス」または「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」がインストールされていることを確認します。
- ② ファイルやフォルダを共有するようネットワーク設定を変更します。
- ③ 共有したいフォルダを右クリックし、表示されたメニューから「プロパティ」を選択して「共有する」をチェックします。ファイルを共有したい場合には、共有したフォルダの中に置きます。直接には共有の設定はできません。

■参照する側のパソコン

- ① 「コントロールパネル」から「ネットワーク」アイコン（Windows 98/Me の場合。Windows 2000 では「ネットワークとダイヤルアップ接続」、Windows XP では「ネットワークとインターネット接続」）を開き、「Microsoft ネットワーククライアント」または「Microsoft ネットワーク用クライアント」がインストールされていることを確認します。
- ② ファイルやフォルダを共有するようネットワーク設定を変更します。
- ③ エクスプローラやデスクトップの「マイネットワーク」または「ネットワークコンピュータ」アイコンから「ネットワーク全体」を経由して、共有されているフォルダやその中にあるファイルを参照します。

- ※ ① のサービスをインストールする必要がある場合、お使いの機種によっては Windows のインストール用 CD-ROM が必要になることがあります。
- ※ お使いのパソコンの機種・環境によっては①、②の操作が不要な場合もあります。
- ※ Windows のバージョンによって、具体的な操作手順やサービス名称が異なります。
- ※ 詳細設定モードの「無線 LAN 端末どうしの通信の制限」(P44)で「禁止」を設定している場合には、ファイルやフォルダの共有はできません。

Q 1台のモデムから無線LANで接続しているパソコンと、有線LANで接続しているパソコンの間では、通信はできますか？

A 通信できます。また逆に通信できないように設定することも可能です。詳しくは「有線LANと無線LANの通信を制限する」(P 52)をご覧ください。

Q SSIDとは何ですか？

A 「SSID」(エスエスアイディー)とは、無線LANネットワークを区別するグループ名です。無線LANのアクセスポイントとパソコンにIDを設定すると、同じIDが設定されているパソコンとしか通信しないようになり、他のネットワークとの混信を避けることができます。

Q WEPとは何ですか？

A 「WEP」(ウェブ)とは、無線LANで送受信するデータを暗号化する機能のことをいいます。無線で送受信するデータは、そのままの状態では第三者に傍受された場合、内容を容易に盗み見られてしまう可能性があります。WEPを設定することにより、仮に第三者に内容を傍受されても解読されづらくなります。また、トリオモデムとお持ちのパソコンに同一の合言葉(WEPキー)を使用しなければ通信ができないため、WEPキーが鍵の役割をはたし、WEPキーを知らない第三者による不正な(無断の)アクセスを防ぐことができます。

Q 無線 LAN のセキュリティは大丈夫ですか？

A 大丈夫です。無線 LAN では、複数のセキュリティ設定が可能です。

SSID の変更や MAC アドレスフィルタリング、WEP などで、アクセス制限をかけたり、盗聴を防止するためにデータを暗号化したりする設定が可能です。またパソコン間の通信（ファイルの共有など）をできないように設定することも可能です。

※ MAC アドレスフィルタリング

イーサネット（無線 LAN）アダプタは 1 台ごとに「MAC アドレス」と呼ばれる固有の番号が割り当てられています。アクセスを許可するアダプタの MAC アドレスを登録すると、登録されていないコンピュータのアクセスを拒否できます（※P47）。

※ SSID 隠蔽

SSID を周囲に発信する機能を止めます。パソコン側の検索機能などで無線 LAN のアクセスポイントを検出できないようにし、不正アクセスを防ぐことができます（※P46）。

Q 1 つの無線 LAN に対して、パソコンは何台まで接続可能ですか？

A 無線 LAN をご利用のモデム 1 台につき、最大で 126 台までパソコンを接続可能です。ただし、これは理論上の台数であり、実際には数台までのご利用をお勧めいたします。

Q 通信距離はどれくらいですか？

A 無線 LAN の電波は、屋内で約 25 ～ 50m（障害物のない場合の最大）まで届きますが、ご家庭ではモデムの置かれている場所やお使いのパソコン、およびその間の障壁となりうる壁などの材質により電波状態が悪くなる場合があります。特に金属やコンクリート、大理石など電波を通しにくい素材に囲まれた場所では、近距離でも電波が届かない場合があります。また電子レンジが動作しているとき、その周りでは電波が妨害される可能性があります。正常に通信が行えない場合は、モデムとパソコンの距離を近づけ、通信が正常に行えるかどうかご確認ください。

Q 自宅で無線 LAN を使う場合、壁越しに通信できますか？

A 基本的には可能ですが、壁の材質によっては通信できない場合もあります。特に金属やコンクリート、大理石など、電波を通しにくい素材越しの通信は、非常に不安定になる場合があります。

🌀 パソコン側で使う無線 LAN アダプタに制限はありますか？

A 無線 LAN で IEEE802.11g (規格値 54Mbps (**注)) で通信を行うには、弊社が推奨する IEEE802.11g (規格値 54Mbps (**注)) に対応した無線 LAN アダプタが必要です。ただし、IEEE802.11g は、IEEE802.11b と互換性があるため、IEEE802.11b に対応した無線 LAN アダプタでもご利用は可能です (その場合は、IEEE802.11b での接続となります)。

(*注) … 表示の数値は、無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

🌀 モデムの「無線 LAN」ランプが点灯せず、無線 LAN が利用できません。

A LAN ケーブルを接続した状態 (有線 LAN) ではインターネットにアクセスできるのに、モデムの「無線 LAN」ランプが点灯せず、無線 LAN が利用できないという場合は、いったんモデムの電源を切り、モデム用無線 LAN カードを装着し直してみてください。モデム用無線 LAN カードを装着する際は、カードの向きを確認し、スロットに対してまっすぐに、しっかりと奥まで差し込むようにしてください。モデム用無線 LAN カードを装着し直したら、その後、モデムの電源を入れてください。数分待って、「無線 LAN」ランプが点灯するかどうか確認してください。

上記の手順を 2、3 回繰り返し、それでも「無線 LAN」ランプが点灯しない場合は、お手数ですが、お申し込みサービスのサポートセンターまで、電話またはメールにてご連絡ください。

🌀 電波が受信できて、SSID や WEP キーの設定も確認したのに、インターネットに接続できません。

A パソコン側の IP アドレスが固定されていて、DHCP サーバーを参照しにいけないためにインターネットに接続できない場合があります。

パソコンのインターネットプロトコル (TCP/IP) の設定を確認し、IP アドレスと DNS サーバーのアドレスが「自動取得」に設定されているかどうか確認してください。確認方法は各パソコンメーカーにお問い合わせください。なお、初期設定の状態であれば、「自動取得」に設定されています。

Q モデムに装着したモデム用無線 LAN カードのランプが点灯せず、無線 LAN が利用できません。

A いったんモデムの電源を切り、モデム用無線 LAN カードを装着し直してみてください。モデム用無線 LAN カードを装着する際は、カードの向きを確認し、スロットに対してまっすぐに、しっかりと奥まで差し込むようにしてください。その後、モデムの電源を入れてください。

数分待って、モデム用無線 LAN カードのランプが点灯するかどうか確認してください。

上記の手順を 2、3 回繰り返し、それでもモデム用無線 LAN カードのランプが点灯しない場合は、お手数ですが、お申し込みサービスのサポートセンターまで、ご連絡ください。

ランプ位置

カード上面に緑色の小さいランプが 2 つついています(「Link」ランプ、「Power」ランプ)。

ランプ (2つ)



※ カードの種類によっては、ランプが 1 つの場合もあります。

Q モデムの「セットアップメニュー」画面に入れません。

A モデムの「セットアップメニュー」画面にログインできない場合は、次の点をご確認ください。

■ 「セットアップメニュー」画面

セットアップメニュー	
サポート情報	
設定モード選択	
<input type="button" value="簡単設定モード"/>	無線LANのSSID、WEP機能のみを設定します。
<input type="button" value="設定確認"/>	簡単設定の現在の設定状況の確認をします。

<input type="button" value="詳細設定モード"/>	全ての機能を設定します。(上級者向け)

- (1) LAN ケーブルで接続（有線 LAN）していることを確認してください。

有線 LAN でのインターネットが可能な状態でないと、「セットアップメニュー」画面には入れません。まずは、別途ご提供する「セットアップガイド」に従い、LAN ケーブルを使った通常の接続でインターネット利用が可能な環境になってから「セットアップメニュー」にログインしてください。

- (2) モデムとパソコンの間にルータや HUB（ハブ）を接続している場合は、いったんそれを取り外し、モデムとパソコンを直接つないでください。

- (3) モデムにモデム用無線 LAN カードが装着された状態かどうか確認してください。

もし装着されている場合はモデムの電源を切ったあとにモデム用無線 LAN カードを取り外し、しっかりと奥まで差し込んでからモデムの電源を入れてください。

- (4) 「セットアップメニュー」画面のアドレスを間違えていないか、確認してください。

「セットアップメニュー」画面にログインするには、Internet Explorer の「アドレス」欄に「<http://172.16.255.254/>」と半角英数字で入力します。

- (5) ブラウザとして、Internet Explorer 5.5 以上を使用しているか確認してください。

- (6) Internet Explorer のセキュリティ設定を確認してください。

Internet Explorer を起動し、「ツール」メニューから「インターネット オプション」を選択、「インターネット オプション」画面を開きます。

まず、「セキュリティ」タブを選択して、「このゾーンのセキュリティのレベル」欄の「既定のレベル」をクリックし、セキュリティレベルを既定値に戻します。

続いて、「接続」タブを選択して、「ローカル エリア ネットワーク（LAN）の設定」欄の「LAN の設定」をクリックし、「プロキシ サーバー」欄の「LAN にプロキシ サーバーを使用する（これらの設定はダイヤルアップまたは VPN 接続には適用されません）」の のチェックを外します。

[OK] をクリックして「インターネットのプロパティ」画面を閉じてください。

- (7) パーソナルファイアウォール機能を解除してください。

市販のウイルス対策ソフトウェア、ファイアウォール機能を持つソフトウェアがインストールされている場合は、ファイアウォールの機能を解除してください。解除方法はそれぞれのソフトウェアのマニュアルを参照いただくか、各メーカーにお問い合わせ願います。

(1)～(7)を確認し、それでも「セットアップメニュー」画面にログインできない場合は、お手数ですが、お申し込みサービスのサポートセンターまで、ご連絡ください。

無線 LAN 設定情報 一覧表

無線 LAN の設定情報を、まとめてご記入ください。必要な情報がひと目でわかるので、ご自身が設定情報をお忘れになった場合の備えとして、ぜひご活用ください。

無線 LAN の設定情報		無線 LAN に設定いただいた情報をご記入ください。	
必ず変更	SSID (ネットワーク名)	(初期値 : BBUser ⇒)	
	暗号化 (WEP キー)	(初期値 : 未設定 ⇒)	
変更した場合	IP アドレス	(初期値 : 192.168.3.1 ⇒)	<input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/> . <input type="text"/> <input type="text"/>
	ユーザー名	(初期値 : user ⇒)	
	パスワード	(初期値 : user ⇒)	

※ SSID、WEP キーをお忘れになると、無線 LAN 接続ができなくなります。変更された SSID、WEP キーは、必ずご記入ください (大文字/小文字、全角/半角の区別にご注意ください)。

その他の情報 (自由記入欄)	上記のほか、メモしておきたい情報などがありましたら、ご自由にご記入ください。 例) お使いのパソコンの OS のバージョン、お使いの無線 LAN アダプタ (カード) の型番、無線 LAN アダプタ (カード) の MAC アドレスなど